

10 教育課程編成表

平成27年度入学者（1年次生） 普通科

教科	科目名	校内名称	標準 単位	普通科			
				1年次	2年次	3年次	
				通年単位数	通年単位数	通年単位数	
国語	国語総合		4	5			
	国語表現		3		○2	◆2	
	現代文B		4		2	◎2	
	古典A		2		◎2		
	古典B		4		□3	☆2	
	*現代文学の探究		2			●2	
	*時事評論作成		2			●2	
	地理歴史	世界史A		2		▼2	
世界史B		世界史B	4		■3	□3	
		特選世界史B				■5	◆2
日本史A			2		▼2		
日本史B		日本史B	4		■3	□3	
		特選日本史B				■5	◆2
地理A			2		▼2		
地理B		地理B	4		■3	□3	
		特選地理B				■5	◆2
*世界史探究			2			▼2	
*地域史探究			2			▼2	
*地理探究			2			▼2	
公民		現代社会		2	2		
		倫理		2			☆2
	政治・経済		2		☆2		
	*現代社会探究		2			☆2	
	数学	数学Ⅰ		3	3		
数学Ⅱ			4	1	◆3		
数学Ⅲ			5		△3	●2	
数学A			2	2		○7	
数学B			2		○2	▼2	
					◎2	●2	
*基礎解析探究			2		◆1	○3	
*代数幾何探究			2			○2	
*代数・解析特講			2			▼2	
理科		科学と人間生活		2		○2	
	物理基礎		2	2			
	物理	物理	4		△3	△5	
		特選物理				&2	&2
	化学基礎		2		2		
	化学	化学	4		▲2	▽4	
	生物基礎		2	2	▲2		
	生物	生物	4		△3	△5	
		特選生物				&2	&2
	理科課題研究		1			◆2	
*理科研究		3			▲3		
保健体育	体育		7~8	3	2	2	
	保健		2	1	1		

- 備考
- 卒業に必要な修得単位数(74)単位
在学中の履修可能単位数(104)単位
 - 1年次の「総合的な学習の時間」は授業時数を週ごとに割り振る方法と、特定の学期又は期間に行う方法とを組み合わせる。
 - ◎○◆□■△▲▽☆▼&の符号は同一の選択科目群を表す。
 - 科目名に「*」のついた科目は学校設定科目である。
 - 2年次の地理歴史については、必ず「世界史A」または「世界史B」のどちらかを選択履修する。「世界史A」を選択した場合は「日本史B」または「地理B」を、「世界史B」を選択した場合は「日本史A」または「地理A」を選択履修する。
 - 1、2年次の「数学Ⅱ」、2、3年次の「現代文B」、「英語表現Ⅱ」、2年次の

教科	科目名	校内名称	標準 単位	普通科			
				1年次	2年次	3年次	
				通年単位数	通年単位数	通年単位数	
芸術	音楽Ⅰ		2		○2		
	音楽Ⅱ		2			○2	
	音楽Ⅲ		2			▼2	
	美術Ⅰ		2		○2		
	美術Ⅱ		2			○2	
	美術Ⅲ		2			▼2	
	書道Ⅰ		2		○2		
	書道Ⅱ		2			○2	
	書道Ⅲ		2			▼2	
	外国語	コミュニケーション英語Ⅰ		3	3		
コミュニケーション英語Ⅱ			4		◎4		
コミュニケーション英語Ⅲ			4		□3		
英語表現Ⅰ			2	2			
英語表現Ⅱ			4		2	2	
英語会話			2		◎2		
*英語スピーキング			2			◆2	
家庭情報		家庭基礎		2	2		
		社会と情報 情報の科学		2	2		◆2
C 共通科目単位数計				32	28~34	26~35	
家庭	子どもの発達と保育		2~6		◎2		
	生活と福祉		2~4			◆2	
	フードデザイン		2~6			▲3	
体育音楽	スポーツⅠ		3~6		◎2	◆2	
英語	ソルフェージュ		6~12			●2	
	総合英語		4~13			▲3	
	英語理解		4~10		○2		
	異文化理解		2~6			●2	
	時事英語		2~6			●2	
D 専門科目単位数計				0	0~4	0~7	
E 特別活動(ホームルーム活動時数)				1	1	1	
F 総合的な学習の時間				2(外1)	1		
C+D+E+F 週当たり授業時数計				34	34~36	34~36	

- 「■地歴B科目」と3年次の「□地歴B科目」または「■地歴B科目」は継続履修とする。
- 2年次の地歴B科目「○」については「■」で選択していない科目を選択し、3年次「◆地歴B科目(特選地歴B)」と原則継続履修とする。
 - 2年次の「▲理科学科」と3年次の「▽理科学科」または「▲理科学科」、および2年次の「△理科学科」と3年次の「△理科学科」は、同一科目を選択し、継続履修とする。
 - 2年次の選択科目群「&」は、理科3科目履修に対応するもので、通常の時程外の月、水8限に実施する。また、「▲」及び「△」で選択していない科目を選択するものとする。
 - 2年次の「&理科学科(特選理科)」と3年次の「&理科学科(特選理科)」は原則継続履修とする。
 - 2年次の「◎」と「☆」については、4単位分を選択する。
 - 2年次の「◆」については、4単位分を選択する。
 - 2年次の「数学Ⅲ」「基礎解析探究」と3年次の「数学Ⅲ」「基礎解析探究」は継続履修とする。
 - 3年次の「◎」「○」「●」「◆」については、9単位分を選択する。ただし、「○基礎解析探究」は「○代数幾何探究」と合わせて履修する。
 - 3年次の「■」「□」「▲」「△」については、8単位分を選択する。ただし「▲」と「△」および「■」と「□」は、重複して選択し履修することはできない。
 - 3年次の「☆古典B」と「▽古典B」は、重複して選択し履修することはできない。
 - 3年次の「&」は理科3科目履修に対応するもので、通常の時程外の火、木8限に実施する。
 - 2年次の「○音楽Ⅱ」と3年次の「◆音楽Ⅱ」および2年次の「○美術Ⅱ」と3年次の「▼美術Ⅱ」は合わせて選択することはできない。
 - 2年次、3年次の「国語表現」「スポーツⅠ」は原則継続履修とする。
 - 1年次では、「数学Ⅰ」の履修後「数学Ⅱ」を履修させる。また2年次では、「化学基礎」の履修後「化学」を、「数学Ⅱ」の履修後「数学Ⅲ」を履修させる。
 - 学校外における学修の単位認定(技能審査)

平成27年度入学者（1年次生） 生物生産科

教科	科目名	標準 単位数	生物生産科		
			1年次単位数	2年次単位数	3年次単位数
国語	国語総合	4	3	●2	
	国語表現	3		2	▽2
	現代文A	2			3
地理歴史	世界史A	2			2
	日本史A	2		☆2	
	地理A	2		☆2	
公民	現代社会	2	2		
数学	数学I	3	3		
	数学A	2		2	2
理科	科学と人間生活	2	2		
	化学基礎	2			△2
	生物基礎	2		2	
保健体育	体育	7~8	2	3	2
	保健	2	1	1	
芸術	音楽I	2	○2		
	音楽II	2		◆2	
	音楽III	2			▲2
	美術I	2	○2		
	美術II	2		◆2	
	美術III	2			▲2
	書道III	2			▲2
外国語	コミュニケーション英語I	3	3		
	コミュニケーション英語II	4		2	2
家庭情報	家庭総合	4	2	2	
C 共通科目単位数	社会と情報	2	代替(2)		
	計		20	16~20	11~17
農業	農業と環境	2~6	2		
	課題研究	2~6		1	2
	総合実習	6~20	4(外2)	4(外2)	4(外2)
	農業情報処理	2~6	2	●2	
	野菜	2~8		◆2	
	草花	2~8		◆2	
	畜産	2~8		2	◇4
	農業経営	2~6		●2	
	農業機械	2~10			2
	食品製造	2~8		2	◇4
	植物バイオテクノロジー	2~6	2		◇4
	農業経済	2~6			▽2
	森林科学	2~8			☆2
	林産物利用	2~8			
	造園計画	2~8			☆2
	生物活用	2~6			△2
	グリーンライフ	2~6			▲2
*生物生産	2~4		2		
*菌類バイオテクノロジー	4			◇4	
工業	*機械一般I	2		◆2	△2
	*機械一般II	2			▲2
	*土木一般I	2		●2	▲2
	*土木一般II	2			☆2
					▲2
商業	マーケティング	2~4			▲2
	商品開発	2~4		◆2	
	簿記	2~4		●2	☆2
	ビジネス情報	2~4			△2
家庭	子どもの発達と保育	2~6		●2	
	生活と福祉	2~4			☆2
	フードデザイン	2~6		◆2	▲2
体育	スポーツI	3~6		◆2	▲2
英語	英語表現	4~8			☆2
D 専門科目単位数	計		10(外2)	11(外2)~15(外2)	14(外2)~20(外2)
E 特別活動(ホームルーム活動時数)			1	1	1
F 総合的な学習の時間			1		代替(2)
C+D+E+F 週当たり授業時数計			32(外2)	32(外2)	32(外2)

- 備考
- 卒業に必要な修得単位数(74)単位
 - 在学中に履修可能単位数(93)単位
 - 社会と情報2単位は農業情報処理で代替。
 - 3年次の総合的な学習の時間2単位は課題研究で代替。
 - *のついた科目は学校設定科目。
 - ☆◆△▲▽◇は選択科目を示し、各年次に同じ記号内で1科目選択履修。
 - 機械一般I、土木一般Iは2年次か3年次のどちらかで履修し、3年次で履修する場合は、IIは履修できない。
 - 各科目Iを履修後IIを履修(原則)。
 - 総合実習(外2)は放課後実習。
 - フードデザイン、スポーツIは、2、3年次で原則継続履修。
 - 保健、家庭総合は1、2年次で継続履修。
 - コミュニケーション英語IIは2、3年次で継続履修。
 - 2年次の国語表現、3年次の現代文Aは習熟度別授業。
 - 芸術科目のIIはその科目のIを履修していないと履修できない。
 - 芸術科目のIIIはその科目のIIを履修していないと履修できない。

平成27年度入学者（1年次生） 工業技術科

教科	科目名	標準 単位数	工業技術科		
			1年次単位数	2年次単位数	3年次単位数
国語	国語総合	4	3	□2	
	国語表現	3		3	□2
	現代文A	2			2
地理歴史	世界史A	2			2
	日本史A	2		☆2	
公民	現代社会	2		☆2	
数学	数学Ⅰ	3	3		
	数学Ⅱ	4		3	
	数学A	2			2
	数学B	2		◇2	◇2
理科	科学と人間生活	2	2		
	物理基礎	2		2	
	化学基礎	2			▼2
保健体育	体育	7~8	2	3	2
	保健	2	1	1	
芸術	音楽Ⅰ	2	○2		
	音楽Ⅱ	2		◇2	
	音楽Ⅲ	2			◇2
	美術Ⅰ	2	○2		
	美術Ⅱ	2		◇2	
	美術Ⅲ	2			◇2
	書道Ⅰ	2	○2		
	書道Ⅱ	2		◇2	
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	3	3		
	コミュニケーション英語Ⅱ	4		2	2
	家庭総合	4	2	1	
情報	社会と情報	2	代替(2)		
C 共通科目単位数	計		20	17~21	10~16
工業	工業技術基礎	2~6	4		
	課題研究	2~6			3
	実習	4~12		4	4
	製図	2~12		□2	□2
	工業数理基礎	2~4	2		
	情報技術基礎	2~4	2		
	環境工学基礎	2~6		▲2	◎2
	機械工作	2~8		▲2	▲2
	機械設計	2~8		◇2	▼2
	電子機械	2~6			◇2
	自動車工学	2~8			◇2
	電気基礎	2~8		■2	■2
	電子回路	2~6		◇2	▲2
	電子計測制御	2~6			▼2
	プログラミング技術	2~6			■2
	ソフトウェア技術	2~6			◎2
	測	2~8		■2	▼2
	土木基礎力学	2~8		◇2	▲2
	土木構造設計	2~6			◇2
	土木施工	2~6		▲2	◎2
社会基盤工学	2~4			■2	
農業	農業と環境	2~6		◇2	
	生物活用	2~6			□2
	グリーンライフ	2~6			▼2
	*生物生産	2~4		□2	◇2
商業	マーケティング	2~4			◇2
	商品開発	2~4		◇2	
	簿記	2~4		□2	□2
	ビジネス情報	2~4			▼2
家庭	子どもの発達と保育	2~6		□2	
	生活と福祉	2~4			□2
体育	スポーツⅠ	3~6		◇2	◇2
英語	英語表現	4~8		□2	□2
D 専門科目単位数	計		8	8~12	13~19
E 特別活動（ホームルーム活動時数）			1	1	1
F 総合的な学習の時間			1		代替(2)
C+D+E+F 過当たり授業時数計			30	30	30

備考

- ・卒業に必要な修得単位数（74）単位
- ・在学中に履修可能単位数（87）単位
- ・インターンシップによる増加単位1（2年次）
- ・社会と情報2単位は情報技術基礎で代替。
- ・3年次の総合的な学習の時間2単位は課題研究で代替。
- ・*のついた科目は学校設定科目。
- ・○□☆◇■▼▲◎◆は選択科目を示し、各年次に同じ記号内で1科目選択履修。
- ・工業専門科目は2、3年次継続履修。
- ・3年次測量▼2は■2を選択履修する生徒が履修できる。
- ・数学B、生物生産、スポーツⅠ、英語表現は2、3年次で原則継続履修
- ・保健、家庭総合は1、2年次で継続履修。
- ・コミュニケーション英語Ⅱは2、3年次で継続履修。
- ・各科目Ⅰを履修後Ⅱを履修（原則）。
- ・2年次の国語表現、数学Ⅱ、3年次の現代文A、数学Aは習熟度別授業。
- ・芸術科目のⅡはその科目のⅠを履修していないと履修できない。
- ・芸術科目のⅢはその科目のⅡを履修していないと履修できない。

平成27年度入学者（1年次生） 総合ビジネス科

教科	科目名	標準 単位数	総合ビジネス科		
			1年次単位数	2年次単位数	3年次単位数
国語	国語総合	4	3	△2	
	国語表現	3		2	◎2
	現代文A	2			3
地理歴史	世界史A	2			2
	日本史A	2		☆2	
	地理A	2		☆2	
公民	現代社会	2	2		
数学	数学I	3	3		
	数学A	2		2	
	*総合数学	3			3
理科	科学と人間生活	2	2		
	化学基礎	2			◎2
	生物基礎	2		2	
保健体育	体育	7~8	2	3	2
	保健	2	1	1	
芸術	音楽I	2	◎2		
	音楽II	2		△2	
	音楽III	2			◆2
	美術I	2	◎2		
	美術II	2		△2	
	美術III	2			◆2
	書道I	2	◎2		
書道II	2		△2		
書道III	2			◆2	
外国語	コミュニケーション英語I	3	3		
	コミュニケーション英語II	4		3	3
家庭	家庭総合	4	1	2	
情報	社会と情報	2	代替(2)		
C 共通科目単位数計			19	17~19	13~17
商業	ビジネス基礎	2~4	2		
	課題研究	2~4			3
	総合実践	2~4			4
	ビジネス実務	2~4		■2	□2
	商品開発	2~4		2	
	広告と販売促進	2~4		△2	
	経済活動と法	2~4			◎2
	簿記	2~4	4	◇3	
	財務会計I	2~4		◇3	
	財務会計II	2~4			◆2
	原価計算	2~4		■2	
	情報処理	2~4	3		
	ビジネス情報	2~4		3	
電子商取引	2~4			3	
プログラミング	2~4			◆2	
*体験実務	2		2(外2)		
農業	農業と環境	2~6		△2	
	生物活用	2~6			□2
	グリーンライフ	2~6			◎2
	*生物生産	2~4		■2	◆2
工業	*機械一般I	2		△2	◎2
	*機械一般II	2			◆2
	*土木一般I	2		■2	◆2
	*土木一般II	2			□2
家庭	子どもの発達と保育	2~6		■2	
	生活と福祉	2~4			□2
	フードデザイン	2~6		△2	◆2
体育	スポーツI	3~6		△2	◆2
英語	総合英語	4~13		■2	◆2
D 専門科目単位数計			9	12(外2)~14(外2)	12~16
E 特別活動（ホームルーム活動時数）			1	1	1
F 総合的な学習の時間			1		代替(2)
C+D+E+F 週当たり授業時数計			30	32(外2)	30

備考

- ・卒業に必要な修得単位数(74)単位
- ・在学中に履修可能単位数(89)単位
- ・社会と情報2単位は情報処理で代替。
- ・3年次の総合的な学習の時間2単位は課題研究で代替。
- ・*のついた科目は学校設定科目。
- ・○■☆△◇□◆◎は選択科目を示し、各年次に同じ記号内で1科目選択履修。
- ・生物生産、フードデザイン、スポーツI、総合英語は2、3年次で原則継続履修。
- ・機械一般I、土木一般Iは2年次か3年次のどちらかで履修し、3年次で履修する場合は、IIは履修できない。
- ・各科目Iを履修後IIを履修(原則)。
- ・2年次の国語表現、コミュニケーション英語II、財務会計I、3年次の現代文A、コミュニケーション英語IIは習熟度別授業。
- ・保健、家庭総合は1、2年次で継続履修
- ・コミュニケーション英語IIは2、3年次で継続履修。
- ・体験実務は週時程外の実習。
- ・芸術科目のIIはその科目のIを履修していないと履修できない。
- ・芸術科目のIIIはその科目のIIを履修していないと履修できない。